

生ごみを減らそう

コンポスト容器、生ごみ処理機の購入補助

問合せ 環境課ごみ減量係

利用者の声を聞きました

市では、平成21～26年度の6年間に市補助制度を利用してコンポスト容器または生ごみ処理機を購入した市民の皆さんにアンケートを実施しました。結果の一部を紹介します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

調査数 361人（回答件数200人、回答率55%）

調査期間 平成27年10月30日～11月30日

購入機器

コンポスト容器	70
生ごみ処理機	130

年齢

20～30歳代	24
40～50歳代	63
60歳代以上	113

Q購入した理由は何ですか。（複数回答可）

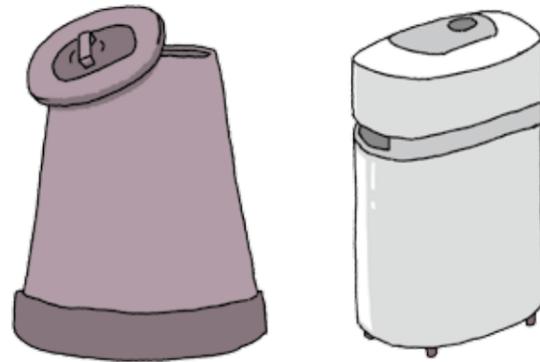
たい肥作り	112
ごみ減量でゴミ出しが楽になる	94
ごみ減量やリサイクルに関心がある	68
手軽で衛生的	54
そのほか	18

Q現在も使用していますか。

現在も使用している	166
現在は使用していない	34

Q（「現在は使用していない」と答えた人に）

中止した理由（複数回答可）	
におい	9
投入時の水切りや分別に手間がかかる	8
故障	8
ごみの減量効果が薄い	8
虫が発生した	8
清掃が面倒	7
たい肥として利用する機会がない	7
置き場がなくなった	7
音が大きい（生ごみ処理機のみ）	6
たい肥がうまく作れない	6
そのほか	5



△コンポスト容器

△生ごみ処理機

Q利用して良かった点は何ですか。（複数回答可）

生ごみが減る	131
たい肥ができる	99
台所が衛生的になった	67
ゴミ出しの回数が減った	54
ゴミを出さない工夫をするようになった	21
そのほか	15

Q利用して困った点は何ですか。（複数回答可）

特に困った点はない	66
においが気になる	47
虫が発生した	44
清掃が面倒	19
投入時に水切りや分別などの手間がかかる	17
音が大きい（生ごみ処理機のみ）	16
そのほか	16
たい肥が上手く作れない	8

Q残さ（できた処理物）はどう活用していますか。

すべてたい肥として野菜や花の栽培に利用	106
すべて可燃ごみ	31
一部たい肥、残り可燃ごみ	24
そのほか	3

Q総合的な感想はいかがですか。

便利なので今後も使用したい	144
別のタイプの購入を考えている	7
手間の割に効率が悪く不要だと思う	3
そのほか	4

生ごみの減量化および資源化を推進するため、コンポスト容器、生ごみ処理機の購入に対して補助金を交付します。各家庭での生ごみ処理・リサイクルにご協力ください。

補助を受けるには

市内の販売店で、購入時に補助金交付申請書、補助事業実績報告書に氏名、住所などを記入、押印すると補助金額を差し引いた金額で購入できます。

対象

内容	コンポスト容器	生ごみ処理機
対象機器	・ふた付きで底がなく容量が100ℓ以上のもの ・底があり、土や微生物と混ぜて使用し、容量が50ℓ以上のもの	加熱やバクテリアなどの分解の方法により生ごみを減量、消滅またはたい肥化させる機械
対象者	市内在住で、承認を受けたコンポスト容器を取り扱う市内の販売店から購入した人	市内在住で、承認を受けた生ごみ処理機を取り扱う市内の販売店から購入した人
対象個数	1世帯2台まで (破損・故障による買替え可)	1世帯1台まで (破損・故障による買替え可)
補助率	3分の2（上限7,000円）	3分の2（上限50,000円） ※1,000円未満の端数は切り捨てです。

※補助は年度予算額以内で先着順です。

スマートハウス 設備設置費補助金 の受付を開始します

市では平成28年度も引き続き、住宅用太陽光発電システムや住宅用燃料電池システム、住宅用リチウムイオン蓄電池システム、住宅用次世代自動車等充電設備および住宅用エネルギー管理システム（HEMS）の設置に対し、補助を行います。

愛知県は日照時間が長く、太陽光発電に適した地域です。太陽光発電で発電した電気を家庭で効率的に利用することにより、家庭から排出されるCO₂をさらに削減することができ、災害時や電力需給が逼迫した際の安定的なエネルギー確保にも重要な役割を果たします。

- ①住宅用太陽光発電システム
太陽光エネルギーを電力に変換する装置
 - ②住宅用燃料電池システム
水素を燃料として、発電と給湯を同時に行う装置
 - ③住宅用リチウムイオン蓄電池システム
太陽光で発電した電気を蓄え、夜間に利用する装置
 - ④住宅用次世代自動車等充電設備
太陽光で発電した電気を車に蓄え、走行に使用したり、家庭で利用する装置
 - ⑤住宅用エネルギー管理システム（HEMS）
家庭内の電気機器を効率よく自動制御する装置
- 補助金額** ①1kWあたり4万円(最大16万円) ②1基あたり10万円 ③1基あたり10万円 ④1基あたり5万円 ⑤1基あたり1万円
※予算の範囲内で順次受け付けます。
- 申込み** 4月1日(金)より環境課環境保全係
※設置工事の着工前に申請してください。申請書と要項は環境課窓口または環境課ホームページから入手できます。